

【市史研究誌（町史研究誌）】

書 籍 名	刊行年	内 容
印西町の歴史 創刊号	1985	・編さん委員から ・先土器時代の印西町 ・印西台地の地質 ・庚申信仰と北総の百庚申 ・中世史説明の方策について ・郷土史の手がかりを求めて ・農作業の移り変わり ・印西小林村光明寺かいわい
印西町の歴史 第2号	1986	・金石文が語る女人信仰 ・木下河岸と鮮魚街道 ・雑誌『創作』と『赤い鳥』 ・成田線よもやま話 ・神々とともに消えた庚申山 ・河村家文書「庚申待縁記」の謎
印西町の歴史 第3号	1987	・縄文時代の印西町（一） ・古道「常陸路」の探索 ・木下河岸と鮮魚街道（二） ・印西町の十九夜塔と子安塔 ・消えゆく掩体壕 ・亀成の水害 ・印西町の不二道孝心講 ・利根川水運と木下河岸の研究をめぐって（一）
印西町の歴史 第4号	1988	・聞き書き雑煮 ・利根川流域の校歌について ・近世地方文芸への接近 ・木下街道（行徳みち） ・疱瘡と民俗 ・木下河岸と鮮魚街道(三) ・花見堂地藏尊 ・再び河村家文書「庚申待縁記」の謎について ・天神台遺跡の概要
(売り切れ) 印西町の歴史 第5号	1989	・鳳谷五郎小伝 ・近代美術工芸界の父 香取秀真の生涯 ・国境（くにざかい）としての利根川 ・縄文時代の印西町（前期） ・木下音頭 ・木下河岸の人々のくらし（前編） ・印西町周辺貝化石岩使用古墳について ・佐倉領結縁寺村について ・先土器時代の構造研究について ・佐藤春夫と子母沢寛

書 籍 名	刊行年	内 容
印西町の歴史 第6号	1990	・古代、中世史の課題 ・印旛地方における地域教育展開の-齎 ・印西町の文化財 ・木下河岸の人々のくらし（後編） ・村のあゆみ ・六軒河岸のこと ・小林城址とその地名 ・仙助河岸 ・近世の別所村 ・松山下地区採集の化石について ・薪俵河岸
印西町の歴史 第7号	1991	・鐘はかくして ・「仁」に徹した教育 ・流れ瀧頂と女人成仏 ・草深の歴史（一） ・印西交通史一瞥 ・移りゆく生活と風物 ・巴伝承と小林 ・近世の平岡村 ・国史編纂略史
印西町の歴史 第8号	1992	・わが国の算数教育の革新者 ・総州六阿弥陀詣 ・草深の歴史（二） ・千葉県教育界の偉材 ・手賀沼-『手賀沼沿革史』を中心として- ・草深の牡鹿-地方文芸の味わい-
印西町の歴史 第9号	1993	・利根川魚獵物語 ・柳澤千貫（ちぬき）先生 ・草深の歴史（三） ・不世出の秀才 鈴木迪彦先生 ・旧事談に想う ・松尾芭蕉研究
印西町の歴史 第10号	1994	・資料紹介 松山一号墳出土の遺物 ・安政元年のタイムカプセル ・印西町の奥州講 ・大森陣屋発砲一件と淀藩下総領の農兵について ・水野葉舟先生
印西町の歴史 第11号	1995	・印西の考古文献 ・梶沼勝之助先生を偲ぶ ・小林新田（堤内外）の歴史 ・印西町の咳神信仰とその伝承 ・明治初期にみられる印西町の正教会 ・佐倉藩領内に祀られている社日塔と祭り ・近世・近現代古文書悉皆調査概報
印西町の歴史 第12号	1996	・印西と短歌のかかわり（その一） ・泉倉寺、結縁寺、光堂 ・天神台遺跡と周辺遺跡について ・泉倉寺の五重相伝と常念仏 ・印西町のくら ・幸町のこと
印西の歴史 創刊号	1998	・発刊の言葉 ・創刊にあたって ・香取秀眞の足跡を訪ねて ・蒸気船からみる木下の明治（その一）-木下の蒸気船- ・木下街道（行徳みち） ・道作1号墳の調査について ・西根遺跡の採集資料について-低地遺跡の発見-
印西の歴史 第2号	1999	・印西市の長屋門 ・恵心流五重念仏相伝資料について ・印西市の念仏信仰と泉倉寺 ・「木下河岸」の図から見た明治の木下 ・寸松軒吟奈『鹿島之紀行』 ・画工貝華堂芳斎の追跡

書 籍 名	刊行年	内 容
印西の歴史 第3号	2001	・ 蒸気船からみる木下の明治（その2） ・ 手賀沼の生物と水環境と漁業を中心とした変遷 ・ 昭和の水害 ・ 草深野鹿の碑-「評」のことども- ・ 印西市の湯殿山信仰
印西の歴史 第4号	2008	・ 淀藩下総領別所村の年貢 ・ 印西市・西福寺の賢光作 不動明王立像及び毘沙門天立像について ・ 《速報》発見！古代の郷（村）の管理施設-印西市船尾白幡Ⅱ遺跡から古代を探る- ・ 大利根を快走する外輪蒸気船 ・ -木下まち育て塾-企画展「Kioroshi（木下）蒸気船 銚港丸」顛末私記 ・ 小林幸太郎の業績と生涯 1 -印西大地が生んだ異能の人- ・ 地域の捉え方と学習姿勢-昭和初期の教育雑誌に学ぶ-
印西の歴史 第5号	2010	・ 印西の水塚 ・ 水戸藩国産鮮荷物の継送をめぐる抗争-安食村文内について- ・ 歩兵第二連隊将兵の宿泊にみる木下の旅館 ・ 高橋良助氏収集資料の石器～旧石器・縄文時代の剥片石器など～ ・ 千葉県印西市の更新統下総層群「木下貝層」模式地の貝化石群 ・ 「木下街道膝栗毛二〇〇九」を終えて ・ 印西市の植物
印西の歴史 第6号	2012	・ 印西市馬場遺跡第5地点241号土坑について ・ 馬場遺跡出土の貝輪について ・ 戸ノ内貝塚発掘調査報告書 ・ 小金印西牧の開発と野馬土手 ・ 天明期・印旛沼開発と惣深新田村の平左衛門信賢 ・ 下総に埋れた最上徳内の孫・平松基の生涯
印西の歴史 第7号	2013	・ 平成二十三年度市史編さん講演会講演録「江戸時代の印旛沼」 ・ 縄文時代の印西地域の水域復元 ・ 古代印波の水環境と集落形成-印西における古代集落形成の分析から- ・ 天明期印旛沼掘割普請後の下利根川流域の動向 ・ 近代の手賀沼-洪水と治水の歴史- ・ 明治十年代、初期銚港丸三船の建造及びその経営実態について ・ 印西の女神たち-宗像神社・巖島神社・水神宮-
印西の歴史 第8号	2015	・ 千葉妙見社から見る千葉氏と原氏 ・ 北総産須恵器の再検討 ・ 印西市域の庚申塔と十九夜塔および子安塔について ・ 阿夫利神社祭礼の神輿渡御と梯子立て神事 ・ 武藤家文書の『房総新聞』にみる印西市域 ・ 近現代部会の活動

書 籍 名	刊行年	内 容
印西の歴史 第9号	2016	・古代印旛郡における東京湾産貝類の利用について ・「山本源次郎の農民運動をさく」（一九五〇・二・一八 木下） ・時代の証言者 吉岡敏夫氏
印西の歴史 第10号	2017	・木下河岸問屋吉岡家と佐原の伊能忠敬—近世の地域間交流と河岸場運営の変容— ・印西市域の中世城館跡研究の現状と課題 ・明治期に行われた薬剤小売業の一例—愛生館第一支部雷鳴堂と岩井常蔵— ・下総自動車について
印西の歴史 第11号	2018	・地域の共助と仏教者による感化救済事業—六合村慈善会の活動を中心に— ・明治前期の木下街道 ・山根山不動尊奉納句額と画師・豊岡東江について ・平成29年度市史編さん講演会 残された史料から見る地域社会における伝染病予防対策
印西の歴史 第12号	2020	・令和元年度市史編さん講座（全5回） ・印西の中世石塔をさぐる ・近世絵図から見る発掘調査成果 ・印西大師は享保六年に創設された ・慶応二年の打 一件をめぐる淀藩大森陣屋役人の対応 ・富井宗之助について ・高浜（茨城県）・木下間を航行した第四通運丸等の貨銭表に係る一考察 ・房総と浮世絵
印西の歴史 第13号	2022	・殖生西条・印西条・印西庄の成立と変遷 ・安政江戸地震の被害記述の科学的検証～印西市・成田市・佐倉市での地震観測を通して～ ・民権家・鈴木政吉について ・宝田吉朗日誌にみる明治初年代の木下一木下街道を通行した鹿島香取両神宮への奉幣使— ・明治期の博覧会資料にみる印西地域の林業と「佐倉炭」
印西の歴史 第14号	2023	・印西市東海道遺跡出土の超大型ナイフ形石器について—資料の紹介とその意義— ・印旛沼北岸における中期末葉の弥生土器—向辺田式の設定— ・【講演録】令和4年度市史編さん講演会 瓦塔から探る古代・印旛郡の仏教文化 ・刊行物のご案内
印西の歴史 第15号	2025	・川蒸気船利根川丸の建造経緯及び運賃等 ・千葉県仏教社会事業協会印旛郡支部及び六合村分会の活動～旧六合村山田の浄土宗円天寺文書から～ ・新聞報道に見る町村合併問題—本埜村合併をめぐる四年間の記録—